

一般社団法人 山形県臨床検査技師会  
第51回定期総会議案書



一般社団法人

山形県臨床検査技師会

2024

# 一般社団法人山形県臨床検査技師会

## 第 51 回定期総会

日 時：令和 6 年 6 月 1 日（土）13：30～

場 所：山形県市町村職員共済組合保養所 むつみ荘（南陽市）

受付開始 13：30

定期総会 14：00

顕彰式典 15：15

公開講演 16：00

「認知症について（仮）」

医療法人杏山会 吉川記念病院

院長 御供 正明 先生

### 総会次第

1. 司会者挨拶
2. 開会挨拶
3. 議長選出
4. 議長挨拶
5. 総会役員任命
6. 会長挨拶
7. 資格審査
8. 議 事

### 承認事項

- |        |                 |
|--------|-----------------|
| 認第 1 号 | 令和 5 年度事業報告     |
| 認第 2 号 | 令和 5 年度会計決算報告   |
| 認第 3 号 | 令和 5 年度特別会計決算報告 |
| 認第 4 号 | 令和 5 年度監査報告     |

### 議 事

- |         |                                  |
|---------|----------------------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 6 年度一般社団法人山形県臨床検査技師会事業計画（案）   |
| 第 2 号議案 | 令和 6 年度一般社団法人山形県臨床検査技師会予算（案）     |
| 第 3 号議案 | 令和 6・7 年度一般社団法人山形県臨床検査技師会役員改選（案） |
| 第 4 号議案 | その他                              |

9. 議長解任
10. 閉会挨拶

# 顕彰式典

## 令和6年度一般社団法人山形県臨床検査技師会表彰

### 功劳賞

荒井 敏子	社会医療法人二本松会 山形さくら町病院
鈴木 靖政	社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院
松浦 由美子	庄内最上地区
戸塚 秀樹	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院
石森 圭	山形県立新庄病院
伊藤 久美	医療生協やまがた 鶴岡協立病院
江口 由美	一般財団法人 三友堂病院
白田 美香	米沢市立病院
加藤 裕之	白鷹町立病院

### 奨励賞

田村 圭祐	国立大学法人 山形大学医学部附属病院
門間 紗季	山形市立病院済生館

### 永年職務精励者表彰

国分 明美	医療法人敬愛会 尾花沢病院
寒河江 典子	医療法人ゆうし会 南さがえ病院
渋間 優香	株式会社コーア
笹原 陽子	医療生協やまがた 鶴岡協立病院
庄司 律	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院

## 令和5年度一般経過報告

新型コロナウイルス感染症も2類から5類の分類への移行とともに、ひと頃の猛威に陰りを見せ、ようやく社会様式全体も従来に近い形に戻ってきました。我々山臨技も徐々に活動ができるようになりました。

振り返りますと第50回の総会を6月3日に開催いたしました。会員の皆様に事業計画、予算案をご承認いただき、無事今年度の活動のスタートを切ることが出来ました。この頃は感染拡大の懸念もあり顕彰式典のみ執り行い祝賀会は開催できませんでした。

10月28日には山臨技最大のイベントである第42回山形医学検査学会を庄内・最上支部の担当で盛況に開催しました。一般演題24題のほか「パニック値の運用に関する問題点と最近の動向について」と題し、岩手医科大学の諏訪部章先生からご講演を賜りました。山臨技顧問の五十嵐雅彦先生もお忙しいなか鶴岡市まで駆けつけて下さり、すべての一般演題を聴講のうえ学会賞、若人奨励賞の投票をしていただきました。

11月18日（土）検査と健康展を村山地区役員にお手伝いいただきながら企画部を中心にエスパル山形で開催しました。一般市民に臨床検査技師の存在を知ってもらういい機会になりました。

12月10日（日）精度管理報告会をビックウィングで開催しました。外部精度管理の重要性が高まるなか有意義なサーベイを実施できたこと非常にうれしく思います。1年のほとんどを外部精度管理（サーベイ）の充実に注力されている分野長、部門長に改めて感謝申し上げます。また、学術部活動の根幹である部門、分野別研修会も対面の研修とWebを上手に組み合わせ実施していただいた印象です。北日本支部規模の研修会ではWebに慣れてしまった会員が多く現地での集客に一苦労し赤字決算になってしまふ研修会もありました。

日臨技主催の研修会としてタスク・シフト/シェアに関する厚労省指定講習会を9月3日（日）に開催しました。現在までのべ3回の同講習会で160余名の会員が修了しています（会員の27%）。しかし日臨技の集計では同様に法改正がなされた診療放射線技師、臨床工学技士ら他のコメディカル職に比べ臨床検査技師の講習会履修（修了）が遅れています。再来年の臨床検査技師養成校卒業生から自動的に臨床検査技師免許に付与されますが、それ以前の会員は講習会修了しない限り出来ない業務であり、国家資格へ追加された業務という観点から自ずと全員終了を目指すことになります。

以下に各部、各地区、各委員会、各学術部門の活動報告が掲載されています。ご確認の上ご承認いただきますようお願いいたします。

## 庶務部

### 1. 定期総会

#### 1) 第50回定期総会開催

令和5年6月3日(土) 山形ビッグウイング(山形市)

公開講演

「科学的根拠に基づいた食情報データを活用した疾病予防」

山形県立保健医療大学 保健医療学部

教授 石川 仁 先生

### 2. 理事会の開催

理事会については、以下のごとく5回開催した。

- |           |                 |       |
|-----------|-----------------|-------|
| 1) 第1回理事会 | 令和5年 4月 25日(火)  | 天童ホテル |
| 2) 第2回理事会 | 令和5年 7月 5日(水)   | WEB開催 |
| 3) 第3回理事会 | 令和5年 9月 26日(火)  | 天童ホテル |
| 4) 第4回理事会 | 令和5年 11月 28日(火) | WEB開催 |
| 5) 第5回理事会 | 令和6年 3月 28日(木)  | WEB開催 |

業務執行理事会については、3回開催した。

- |               |                |        |
|---------------|----------------|--------|
| 1) 第1回業務執行理事会 | 令和5年 4月 11日(火) | 山臨技事務所 |
| 2) 第2回業務執行理事会 | 令和5年 8月 29日(火) | 山臨技事務所 |
| 3) 第3回業務執行理事会 | 令和6年 3月 28日(火) | WEB開催  |

### 3. 日臨技(北日本支部含)、日臨技連盟関連会議

#### 1) 令和5年度日臨技総会

令和5年6月26日(土) ステーションコンファレンス川崎

植木会長出席

#### 2) 令和5年度日臨技理事会

- 第1回 令和5年 4月 22日(土) ステーションコンファレンス川崎
  - 第2回 令和5年 7月 22日(土) ステーションコンファレンス川崎
  - 第3回 令和5年 10月 6日(土) ステーションコンファレンス川崎
  - 第4回 令和5年 11月 23日(土) ステーションコンファレンス東京
  - 第5回 令和6年 1月 27日(土) ステーションコンファレンス川崎
  - 第6回 令和6年 3月 23日(土) ステーションコンファレンス東京
- 植木会長出席 いずれも現地参加、前々日に事前レクチャーWeb会議あり

#### 3) 令和5年度北日本支部幹事会

- 第1回 令和5年 11月 3日(金) 北日本支部代表者会議 福島市
  - 第2回 令和6年 2月 23日(金) 北日本支部幹事会 仙台市
- 植木会長出席

#### 4. 山形県、山形市など関係会議

##### 1) 山形県腎等臓器移推進機構植評議員会議

令和5年6月 書面決済 植木会長評決

##### 2) 山形県精度管理専門委員会

令和6年2月 登録衛生検査所立入検査

武田和子委員（山形県選出） 佐藤直仁委員（山臨技選出） 出席

##### 3) 山形市精度管理専門委員会

令和6年2月6日（火） 山形市登録衛生検査所2施設立ち入り検査

令和6年3月14日（木） 山形市精度管理専門委員会総括会議

植木哲也委員（山臨技選出） 加藤邦子委員（山形市選出） 出席

##### 4) 山形県生活習慣病検診等管理指導協議会

消化器（胃がん・大腸がん）部会

令和6年3月6日（水）WEB会議 森谷美香委員出席

婦人科（子宮がん）部会

令和6年3月8日（金）WEB会議 渡邊いづみ委員出席

肺がん部会

令和6年2月13日（火）WEB会議 鈴木俊市委員出席

#### 5. 表彰

##### 1) 第50回山臨技定期総会（山形市）にて表彰

###### 功劳賞

工藤 紀子	山形県立中央病院
細谷 栄一	東北中央病院
沼澤 ひろみ	山形県立新庄病院
阿部 等身	鶴岡地区医師会庄内地区健康管理センター
鈴木 真里子	鶴岡協立病院
佐藤 秀二	丸岡医院
市川 真由美	公立置賜総合病院

###### 奨励賞

阿部 光展	山形県立中央病院
竹田 光	山形県立中央病院

###### 永年職務精励者表彰

田村 安	鶴岡地区医師会庄内地区健康管理センター
和根崎 真美	やまがた健康推進機構 庄内検診センター
諸橋 八千雄	日本海総合病院
高橋 圭子	日本海総合病院
細矢 正人	米沢市立病院
佐藤 あや子	自宅会員

2) 令和5年度保健衛生関係功労者山形県知事表彰

鈴木 貴志 鶴岡市立荘内病院

6. 山臨技ニュースの発行

令和5年6月 第50回定期総会について

令和5年11月 第42回山形県医学検査学会表彰、全国検査と健康展について

令和6年1月 山形県知事表彰、山臨技精度管理報告会・県学会表彰式、会員手続きについて

## 会 計 部

1. 法人会計として、複式簿記による帳簿整理を行った。
2. 研修会及び会議の参加旅費、各事業への活動費等を予算どおりに執行した。

## 学 術 部

1. 第42回山形県医学検査学会

日 時 令和5年10月28日(土)

場 所 鶴岡市 「東京第一ホテル鶴岡」

テーマ 『新たなステージへ、さらなる一步を』

内 容 教育講演 『臨床検査「パニック値」運用に関する問題点と最近の動向』

講師 岩手医科大学医学部 臨床検査医学講座 教授 諏訪部章 先生

ランチョンセミナー 3社

企業展示 4社

一般演題 24題 総参加人数 214名

○学会学術賞 「試験管法による寒冷凝集検査へのゼラチン添加の有効性の検討」

山形大学医学部附属病院 佐藤 大亮 技師

○若人奨励賞 「当院における6分間歩行試験の実施状況と検討」

山形市立病院済生館 平井 雅 技師

2. 部門長・分野長合同会議

日 時 令和5年5月27日(土)

場 所 山形ビッグウイング中会議室

協議議題 令和5年度学術部活動計画について

令和5年度部門別活動予算配分について

活動費の管理・会計について

研修会の持ち方について

精度管理・データ標準化委員会の取り組みについて

公益事業協力について  
生涯教育研修制度について

3. 学術部会議

学術部員のグループメール等で情報共有し連携を図った。

4. 部門別検査分野事業報告

各部門とも部門長・分野長を中心に、会議アプリなどを利用した積極的かつ思考を凝らした研修会を開催した。今年度は現地開催をする部門があり、対面での研修会も増えてきた。また2回研修会を開催する部門もあり研鑽の機会が増えた。全研修会参加人数は、のべ 475 名であった。各部門の研修会詳細は後掲載につき参照していただきたい。

5. 学術部主催研修会

令和5年度の学術部研修会は、計画するまでにとどまり、各部門・分野の研修会、タスク・シフトシェア研修会を優先したため実施に至らなかった。

## 企 画 部

1. 全国「検査と健康展」の開催

日 時：令和5年11月18日(土)

場 所：エスパル山形 5階

内 容：心電計のデモ波形を用い心筋梗塞や不整脈の心電図の説明、顕微鏡標本の説明、骨密度測定と結果説明、尿試験紙の使用法の説明、新型コロナウイルス抗原検査とインフルエンザ簡易検査キットの展示と使用方法の説明、臨床検査技師の仕事を紹介するDVDの映写、パネル展示、日臨技提供のパンフレットの配布など。

来場者数：約60名

実務委員数：19名

2. その他、関連団体への助成

### 「山形医学検査」編集委員会

1. 「山形医学検査」の発行

1) VOL. 32 No. 2 令和5年8月31日発行(会員名簿との合冊として)

2) VOL. 32 No. 3 令和5年10月10日発行

(山形県医学検査学会講演抄録集および精度管理報告書の合冊として)

3) VOL. 33 No. 1 令和6年2月28日発行

2. 編集委員会の開催

令和5年度第1回編集委員会



日 時：令和5年7月13日 17時30分～  
場 所：山形県立中央病院 1階 生理検査室  
内 容：VOL.32 No.2の編集作業、企画

### 3. その他

国立国会図書館および医学中央雑誌への「山形医学検査」の送付を行った。

## 生涯教育研修委員会

1. 研修会及び生涯教育対象行事の JAMTIS への行事登録並びに参加者登録を行った。
  - 1) 行事登録： 合計 20 件（基礎教科：7 件、専門教科：13 件）
  - 2) 参加者登録： 合計 1001 名（基礎教科：383 名、専門教科：618 名）
  - 3) 自己申告による参加登録件数： 0 件
2. 日臨技推進研修会の申告並びに採用された研修会の報告書及び決算書の提出を行った。  
申告：12 件

## 精度管理・データ標準化委員会

### 1. 精度管理事業

山臨技サーベイについては、各部門長をはじめとする会員皆様方のご協力を賜り大変有意義なコントロール・サーベイを実施することができた。実施項目については回答、入力、解析、評価、施設別報告書の開示を日臨技精度管理システム（JAMTQC）で行った。山形医学検査（精度管理報告書号）を第 42 回山形県医学検査学会講演抄録集と合冊で発刊した。精度管理報告会では多くの参加者を得ることができた。主な事業は以下の通りである。

令和5年5月12日 コントロール・サーベイ参加申し込み締め切り

令和5年7月9日 コントロール・サーベイ試料発送作業

フォトサーベイ CD 発送作業 サーベイ試料測定・フォトサーベイ回答  
(JAMTQC 入力期間 7 月 10 日から 7 月 21 日)

令和5年7月22日～ サーベイ解析・評価（ホームページアップ含む）

令和5年11月1日 コントロール・サーベイ施設別報告書（総括・統計）

JAMTQC 上で開示、精度管理報告書発行

令和5年12月10日 精度管理報告会開催 於：山形国際交流プラザ 大会議室（168 名参加）

令和6年2月23日 令和6年度 JAMTQC 使用申請

令和6年3月11日 日臨技受理・登録・継承作業完了

令和6年4月 令和6年度コントロール・サーベイ参加申し込み案内

### 2. データ標準化事業

主な事業はなかった。

## ホームページ委員会

1. 技師会主催研修会、各種団体研修会の情報提供を行った。
2. 各地区施設の採用情報提供や施設紹介を行った。
3. 山臨技ニュースや山形医学検査を掲載し、山臨技の情報発信を行った。
4. 日臨技からのホームページ掲載依頼に対応した。

# 令和5年度学術部部門別検査分野活動報告

## 生 物 化 学 分 析 部 門

部門長(兼)臨床化学分析分野長 佐藤 大 亮  
免疫検査分野長 富 樫 通 彦

### 1. 生物化学分析部門研修会

日 時 : 令和6年2月10日(土) 14時00分～

会 場 : 会議アプリ ZOOM における WEB 開催

内 容 :

メーカー講演 1 『投与薬剤が臨床検査値に与える影響について』

講師: 積水メディカル株式会社 須長 宏行 先生

メーカー講演 2 『腫瘍マーカーのピットフォール』

講師: アボットジャパン合同会社 横瀬 弥則 先生

メーカー講演 3 『免疫関連有害事象(irAE)に関する免疫検査の有用性』

講師: ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

角岡 将 先生

研修会参加者

受講者	一般会員	28名
受講者	賛助会員	3名
受講者	その他	0名
講師		3名
実務委員		1名

### 2. 山臨技臨床化学分析分野・免疫検査分野のコントロールサーベイ

臨床化学28項目について7月に実施した。参加施設は61施設で、回答率100%であった。集計並びに解析結果は、12月10日(日)の精度管理報告会にて報告した。

### 3. 部門会議の開催

部門会議: 必要時にメールや電話で連絡を取り合った。

# 臨床生理機能部門

部門長(兼) 超音波分野長 風間知之  
循環・呼吸生理分野長 岸洋介  
神経生理分野長 樋口智子

## 1. 臨床生理機能部門研修会

### ●第1回研修会

日時：令和5年9月9日(土)

会場：山形大学医学部 第5講義室(現地開催)

テーマ：今こそ超音波検査のルーチンを見直す！～基本走査、画像描出のコツ～

内容：【ライブ& レクチャー①】 消化器領域

<講師>

- ・山形県立中央病院 検査部 岩浪 香織 技師
- ・日本海総合病院 臨床検査部 佐藤 譲 技師
- ・公立置賜総合病院 臨床検査部 岸 洋介 技師

【ライブ& レクチャー②】 循環器領域

<講師>

- ・北村山公立病院 臨床検査室 近野 智富美 技師
- ・日本海総合病院 臨床検査部 佐藤 直美 技師
- ・山形大学医学部附属病院 超音波センター 菅野 真紀 技師

【教育講演】

「心エコー図検査に必要な血行動態のい・ろ・は」

<講師>

- ・みやぎ県南中核病院 検査部 藤田 雅史 技師

### 研修会参加者

受講者 一般会員	47名
受講者 賛助会員	0名
受講者 その他	1名
講師	7名
実務委員	7名

### ●第2回研修会

日時：令和6年1月27日(土)

会場：会議アプリ Zoom による WEB 開催

内容：【認定企画】「生理機能検査におけるキャリアデザインを考える」  
～認定資格取得者から学ぶその極意～

講演1. 「超音波検査士(消化器領域)取得の極意

山形県立中央病院 検査部 荒木 千夏 技師

講演 2. 「2 級臨床検査士（呼吸生理学）」取得の極意

山形大学医学部附属病院 検査部 高濱 祐太 技師

講演 1. 「明日から使える NCS」

山形大学医学部附属病院 第三内科 助教 猪狩 龍佑 先生

講演 2. 「肺機能検査アップデート ～精密肺機能、最新ガイドラインまで～」

チェスト株式会社 呼吸機能検査事業部 西貝 学 氏

#### 研修会参加者

受講者 一般会員	71 名
受講者 賛助会員	0 名
受講者 その他	1 名
講 師	4 名
実務委員	9 名

## 2. 山臨技サーベイの実施

循環・呼吸生理分野では心電図・呼吸機能検査サーベイ、超音波分野では腹部・心臓・血管領域の超音波検査サーベイ、神経生理分野では脳波検査サーベイによる精度管理を行った。令和 5 年 12 月 10 日（日）の精度管理報告会にて報告した。

## 3. 部門会議の開催

第 1 回部門会議：令和 5 年 5 月 15 日（月）Zoom による Web 開催

第 2 回部門会議：令和 6 年 1 月 27 日（土）公立置賜総合病院検査部生理検査室にて  
分野長 3 名で開催

## 4. その他、技師会共催学術事業

特になし

## 病 理 細 胞 部 門

部門長	鈴木 俊 市
細胞検査分野長	菊 地 功 祐
病理検査分野長	阿 部 光 展

## 1. 第 9 回日臨技北日本支部病理細胞部門研修会(担当県として開催)

日 時 : 令和 5 年 9 月 11 日-10 月 20 日

会 場 : 日臨技会員専用サイトにおけるオンデマンド開催

内 容 : 「いま、学ぶべきこと～足下をみつめよう～」

- 1) 「臓器の撮影方法『カメラと撮影の基本』」(30分)  
株式会社杉研商事 中山 英男 先生
- 2) 「顕微鏡の原理原則と標本撮影の注意点」(30分)  
株式会社エビデント 小野寺 俊輔 先生
- 3) 「ホルマリンの固定機序について」(50分)  
株式会社サクファインテックジャパン 学術顧問 末吉 徳芳 先生
- 4) 「がん遺伝子パネル検査における検査技師の関わり」(50分)  
新潟県立がんセンター 畔上 公子 先生
- 5) 「免疫組織化学染色(免疫染色)について基礎から応用まで」(50分)  
東海大学医学部附属病院病理検査技術科 芹澤 昭彦 先生
- 6) 「病理検査技師が主体となる研究-山形大学の取り組み-」(50分)  
山形大学医学部病理診断学講座 大江 倫太郎 先生
- 7) 「穿刺吸引細胞診の標本作製法と乳腺細胞診における細胞所見と報告ポイント」(50分)  
済生会新潟病院病理部 遠藤 浩之 先生

受講者 会員 386 名 (事前参加登録 400 名 入金者 386 名 修了者 355 名)

講師 7 名

実務委員 3 名

## 2. 山臨技サーベイの実施

病理検査分野、細胞検査分野ともに JAMTQC を利用したフォトサーベイを施行した。また独自サーベイとして、組織染色サーベイ細胞診スクリーニングサーベイを行った。フォトサーベイについては 2023 年 12 月の精度管理報告会で詳細な報告が行われた。実技サーベイについては実物の回収完了が予定より大幅に遅れ年末になったため、2024 年度の部門研修会で報告を行う予定になっている。

## 3. 部門会議の開催

第一回部門会議：令和 5 年 5 月 16 日 会議アプリ ZOOM(部門員)

## 4. その他、技師会共催学術事業

(子宮の日) 子宮頸がん検診啓発活動 (日本臨床細胞学会山形県支部との共催)

令和 5 年度も昨年度に引き続きコロナ禍のため街頭活動はせず、県内の大学等に子宮がん検診啓発のパンフレットなどを送付した。

## 日本臨床細胞学会山形県支部総会・学術集会 (日本臨床細胞学会山形県支部との共催)

日 時 : 令和 5 年 10 月 14 日 (土)

場 所 : 山形大学医学部第 5 講義室

# 臨床一般部門

臨床一般部門長 森谷美香

## 1. 一般部門研修会の開催（大腸がん検診従事者講習会）

日時：令和6年1月21日（日）

会場：Web開催（会議アプリ ZOOM）

内容：

会員発表

『全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 における尿浸透圧測定の有用性』

演者 山形大学医学部附属病院 野村 裕大 技師

『当院における尿沈渣検査内部精度管理の取り組みについて』

演者 山形県立中央病院 安達 汰一 技師

メーカー講演

『便潜血検査って？ ～意義からその進め方について～』

講師 アルフレッサ ファーマ株式会社 診断薬推進部 西村 治彦 氏

『尿試験紙の基礎』

講師 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社  
LS事業本部 渡辺 浩 氏

講演

『尿路感染症と抗菌薬 ～眠くならない!? 「くすり」の話～』

講師 山形県立新庄病院 検査部 ICMT 茜谷 大輔 技師

『ココまで考えたい!! 尿沈渣所見とその背景!!』

講師 社会福祉法人 北海道社会事業協会余市病院 臨床検査科 太田 惣 技師

研修会参加者

受講者 一般会員	48名
受講者 賛助会員	3名
受講者 その他	0名
講師	4名
実務委員	5名

## 2. 山臨技サーベイの実施

尿沈渣成分フォトサーベイ、便潜血検査サーベイ及びアンケート調査を行い、12月10日（日）精度管理報告会にて報告を行った。

## 3. 部門会議の開催

第一回部門会議：令和5年6月10日（日）（会議アプリ ZOOMにて）

部門長・分野長合同会議の報告、今年度の活動計画について（研修会の計画、サーベイの設問確認・スケジュール確認）

第二回部門会議：令和5年10月29日（日）（会議アプリ ZOOMにて）

活動計画について（部門研修会内容およびスケジュール確認）

#### 4. その他、技師会共催学術事業

開催なし

## 臨床血液部門

臨床血液部門長 結城 智嗣

### 1. 臨床血液部門第1回研修会

日時：令和5年12月2日（土）

会場：山形大学医学部

内容：鏡検実習を通して血液形態標準化について考える（入門編）

血液形態標準化について

- |              |             |        |
|--------------|-------------|--------|
| 1. 顆粒球系の標準化  | 山形大学医学部附属病院 | 結城 智嗣  |
| 2. リンパ球系の標準化 | 山形市立病院済生館   | 阿部 まゆみ |
| 3. 赤血球系の標準化  | 山形県立中央病院    | 田中 喜和  |

鏡検実習 6グループに分かれ、部門員がそれぞれの症例の解説を行う。

血液形態標準化に焦点をあてた症例を準備した。

顆粒球系 症例2例、リンパ球系 症例9例、赤血球系 症例13例

研修会参加者

受講者 一般会員	24名
受講者 賛助会員	0名
受講者 その他	1名
講師	0名
実務委員	8名

### 2. 臨床血液部門第2回研修会

日時：令和6年2月4日（日）

会場：Web開催（会議アプリ ZOOM）

内容：第24回日本検査血液学会学術集会 学会レビュー

演題1

「IgG4関連疾患に自己免疫性溶血性貧血を合併した1例」

山形市立病院済生館 臨床検査室 阿部 まゆみ技師

演題2

「LA検査におけるDOACsの影響とその除去方法の検討」

山形大学医学部附属病院 検査部 叶内 和範技師

### 演題 3

「凝固検査用採血管の違いによる凝固時間および凝固線溶マーカー検査への影響の比較検討」

山形大学医学部附属病院 検査部 結城 智嗣技師

### 講演

「血栓・止血検査におけるキレイな報告の実践」

山形大学医学部附属病院 検査部 結城 智嗣技師

### 研修会参加者

受講者	一般会員	26名
受講者	賛助会員	0名
受講者	その他	0名
講師		0名
実務委員		5名

### 3. 山臨技サーベイの実施

CBC（6項目）サーベイおよびフォトサーベイを7月に実施した。フォトサーベイは11問（すべて評価対象）を実施し出題した。12月に精度管理報告会にて報告を行い、その報告書を山形医学検査に投稿した。

### 4. 部門会議の開催

第一回：令和5年7月7日（金）

第二回：令和5年12月2日（土）

第三回：令和6年2月4日（日）

その他、必要時にメール等で連絡を取り合った。

### 5. その他、技師会共催学術事業

第36回 山形造血器疾患研究会

日時：令和5年7月8日（土）

場所：ホテルメトロポリタン山形（ハイブリッド開催）



# 臨床微生物部門

臨床微生物部門長 鈴木 裕

## 1. 臨床微生物部門研修会

日 時 : 令和5年10月14日(土)・15日(日)

会 場 : 山形大学医学部第1講義室・第3実習室

内 容 :

### 【1日目】

講演1「3類感染症の疫学」山形県衛生研究所 微生物部 佐々木美香 先生

講演2「確認培地の接種と同定のポイント」

栄研化学株式会社 販売推進二部一課 山浦裕紀 先生

実習1「培地の観察、試験管培地への接種」

栄研化学株式会社 営業統括部 新井正啓 先生

### 【2日目】

実習2(120分)「試験管培地の判定、答え合わせ・質疑応答」

栄研化学株式会社 営業統括部 新井正啓 先生

講演3「結核の現状とIGRA検査について」

株式会社キアゲン マーケティング部マーケットデベロップメント

マネージャー イムノレスポンス 諸江雄大 先生

### 研修会参加者

受講者 一般会員	18名
受講者 賛助会員	3名
受講者 非会員	1名
講 師	4名
実務委員	11名

## 2. 山臨技サーベイの実施

試料1では菌の同定、試料2では菌の同定と感受性試験について出題し、正答率は100%であった。フォトサーベイは5題出題し、許容正解も含めて正答率は100%以上であった。左記について、令和5年12月10日(日)に開催された精度管理報告会にて報告した。

## 3. 部門会議の開催

第1回: 令和5年6月8日(木)(会議アプリ ZOOM)

令和5年度の活動方針について話し合った。

第2回: 令和5年6月8日(木)(会議アプリ ZOOM)

部門研修会を実習形式で開催すべく担当者と協賛企業とで打ち合わせした。

# 輸血細胞治療部門

輸血細胞治療部門長 加藤美加

## 1. 輸血細胞治療部門研修会

日時：令和5年9月30日(土)  
会場：山形大学医学部附属病院 学生実習講義棟  
テーマ：「ルーチン業務に役立てよう！」  
内容：実技実習＋解説・講義

### (1)実技実習

Aコース：不規則抗体同定、消去法、直接抗グロブリン試験(DAT)

Bコース：不規則抗体同定、直接抗グロブリン試験(DAT)、酸解離、PEG吸着

### (2)解説、講義

①不規則抗体同定、消去法 ②直接抗グロブリン試験、酸解離 ③PEG吸着

研修会参加者

受講者 一般会員 21名

実務委員 7名

## 2. サーベイの実施

検体Ⅰ(赤血球①、血漿②)－ABO, RhD血液型、不規則抗体検査

検体Ⅱ(赤血球③、血漿④)－ABO, RhD血液型、不規則抗体検査、

(赤血球⑤⑥⑦)－交差適合試験

凝集反応の判定(赤血球⑧、血漿⑨⑩)－凝集の強さ、抗体価測定

設問は、例年通り①ABO・RhD血液型、②不規則抗体スクリーニング・抗体同定、③交差適合試験、④凝集反応の強さ・抗体価測定とした。12月の精度管理報告会で報告を行った。

## 3. 部門会議の開催

第1回：令和5年6月26日(月)Zoom会議、第2回：令和5年9月12日(火)Zoom会議、

第3回：令和5年9月27日(水)Zoom会議、第4回：令和6年1月29日(月)Zoom会議

その他、部門研修会前に現地で打ち合わせを行った。相談や報告事項はその都度メールで連絡を取り合った。

## 4. その他

### ①新規採用者実技研修会

日時：令和5年5月28日(日)13:00～17:30

会場：①山形県立中央病院 ②公立置賜総合病院

内容：試験管法による血液型検査、不規則抗体検査、交差適合試験

参加者：8名

②山形県合同輸血療法委員会看護師部会主催山臨技輸血細胞治療部門(共催)研修会

日時：令和6年2月6日(月) 17:30~18:30

内容：Web研修会「輸血に関する知識向上と相互理解を目指して」

(山形赤十字血液センターより配信)

## 臨床検査総合部門

臨床検査総合部門長 諏訪 しのぶ

### 1. 臨床検査総合部門研修会

日時：令和5年8月26日(金) 13時~17時

会場：Web開催(会議アプリ ZOOM)

テーマ：タスクシフト・シェアの未来像

内容：報告 「タスクシフト/シェアに関する県内アンケート調査の結果」

日本海総合病院 諏訪 しのぶ 技師

教育講演 座長：公立置賜総合病院 岸 洋介 技師

講演1 「ドクターカー/ドクターヘリでの活動について」

八戸市民病院 奥沢 悦子 先生

講演2 「病態をとらえる検査データの読み方や報告の仕方」

坂総合病院 高橋 拓史 先生

研修会参加者 54名(講師を含めない)

受講者 一般会員 48名

受講者 賛助会員 1名

受講者 非会員 0名

講師 3名

実務委員 5名

### 2. 部門会議開催

第一回：令和5年4月6日(木)

第二回：令和5年8月22日(火)

第三回：令和5年8月26日(土)

第四回：令和5年12月21日(木)

昨年度の振り返りと今年度の活動計画(第一回)、部門研修会関連(第二、三回)、次年度の活動について(第四回)という目的で行った。すべてweb開催とした。

# 染色体・遺伝子部門

染色体・遺伝子部門長 大塚隼人

## 1. 染色体遺伝子部門研修会

日時：令和6年1月13日（土）

会場：Web開催（Zoom）

内容：広く学ぶ！ポストコロナの遺伝子検査

講演Ⅰ「感染症と遺伝子検査」

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 池延 貴史 先生

講演Ⅱ「ポストコロナにおける FilmArray の活用」

バイオメリュージャパン株式会社 見付 聡 先生

講演Ⅲ「造血器腫瘍関連検査の概要および最新のトピックス」

株式会社エスアールエル 遺伝子・ゲノム解析部 白濱 秀也 先生

特別講演 「資格にトライしてみませんか？～遺伝子・染色体分野～」

北海道大学病院 検査・輸血部 遺伝子・染色体検査室 佐藤 かおり 先生

研修会参加者

受講者	一般会員	23名
受講者	賛助会員	3名
受講者	その他	5名
講師		4名
実務委員		2名

## 2. サーベイの実施

SARS-CoV-2 遺伝子検査サーベイを陽性1試料（SARS-CoV-2 不活化ウイルス）及び陰性1試料（滅菌蒸留水）を用いて実施した。また新たな取り組みとして SARS-CoV-2 遺伝子検査に関する動画問題を作成し出題した。参加施設は35施設で、正答率は良好であった。集計並びに解析結果は、令和5年12月10日（日）の精度管理報告会にて報告した。

## 3. 部門会議の開催

第1回：令和5年6月6日（火）17:30～（Web会議）

## 令和5年度 三地区活動報告

### 村山地区

#### 1. 地区役員会

- 1) 第1回役員会 5月16日(火) Web開催
  - ・理事会報告
  - ・第50回定期総会(村山地区担当)打ち合わせ

#### 2. 地区研修会

##### 1) 令和5年度村山地区研修会

令和6年2月3日(土) 13:10～ 山形国際交流プラザ

講演1「日当直時に遭遇する異常値・パニック値」

～不安解消ヒント・ポイント教えます～

山形大学医学部附属病院 検査部 佐藤 直仁 先生

講演2「若手検査技師と夜間当直者のための採血・採血管取扱いの基礎知識」

～遭遇する可能性のある採血管に由来する検査異常値～

積水メディカル株式会社 検査事業部 カスタマーサポートセンター

学術企画グループ 須長 宏行 先生

講演3「医療保険制度と診療報酬請求の実際」

山形市立病院済生館 医療情報管理室 西塔 拓也 先生

#### 3. (一社)山形県臨床検査技師会への協力事業

「全国検査と健康展」が令和5年11月18日(土)に山形駅エスパルにて開催されたため、村山地区役員・会員が実務員として協力した。

### 庄内・最上地区

#### 1. 地区役員会

##### 1) 令和5年度第1回庄内最上地区役員会(地区役員10名参加)

令和5年4月9日(日) 10:00～

東京第一ホテル鶴岡 3F 錦の間

- ・令和5年度 年間計画(地区研修会について)
- ・第42回山形県医学検査学会について
- ・令和5年度表彰候補者について
- ・その他

#### 2. 地区研修会

##### 1) 令和5年度第1回庄内最上地区研修会

令和5年6月24日(土曜日)

会場： 鶴岡市立荘内病院 3階講堂

【特別講演】

〈座長〉日本海総合病院 救急センター副部長 / 循環器内科 部長

近江 晃樹 先生

〈演者〉名古屋セントラル病院ライソゾーム病センター長

坪井 一哉 先生

「日常診療に潜むファブリー病 —100名以上の臨床経験から—」

【尿沈渣検査 スキルアップセミナー】

～これってマルベリーかも～

〈演者・講師〉名古屋セントラル病院メディエンス検査室

受託責任者 杉山 央充 先生

「マルベリー検出方法と鑑別について」

3. (一社)山形県臨床検査技師会への協力事業

第42回山形県医学検査学会が庄内最上地区担当となり、10月28日(土)に学会運営を行った。

## 置賜地区

### 1. 地区役員会

1) 令和5年度第1回置賜地区役員会

令和5年6月13日(火)

公立置賜総合病院 第4会議室 18:00～

・R5年度第1回置賜地区研修会について

・その他

2) 令和5年度第2回置賜地区役員会

令和6年1月10日(水)

公立置賜総合病院 第4会議室 18:00～

・R5年度第2回置賜地区研修会について

・R6年度春期研修会について

・その他

### 2. 地区研修会

1) 令和5年度第1回置賜地区研修会

令和5年7月8日(土)

南陽市むつみ荘 15:00～

○講演「医療における多職種連携と臨床検査技師」

講師 公立置賜総合病院 病理科

前田 邦彦 先生

○新会員紹介

2) 令和5年度第2回置賜地区研修会

令和6年2月17日(土)

南陽市むつみ荘 15:00～

○第42回山形医学検査学会演題レビュー

1. 患者急変時対応における呼び出しボタンの導入効果

公立置賜総合病院 工藤 美桜

2. 腫瘍崩壊症候群により血小板数偽高値となった一症例

公立置賜総合病院 志賀 菜央

○講演「映画の裏側・お蚕さまセヴェンヌが出来るまで」

講師 ドキュメンタリー映画監督 佐藤 広一氏

## 令和5年度会計決算報告

### (収入の部)

#### 1. 会費収入

会員会費：令和5年度に入金した会員数は637名、4,459,000円であった。

賛助会員会費：43社、860,000円であった。

#### 2. 入会金収入

入会金：令和5年度に入金した会員数は23名、23,000円であった。

賛助会員：0名であった。

#### 3. 事業収入

広告料：会誌広告19社で526,000円であった。

会場整理費：751,000円であった。

精度管理報告会参加費は無料であった。

精度管理事業費：精度管理参加費140,000円であった。

助成金：1,062,500円であった。

日臨技より生涯教育推進研修会助成金562,500円、全国「検査と健康展」への助成金500,000円であった。

#### 4. 寄付金収入

寄付金はなかった。

#### 5. 雑収入

預金利子：18円であった。

雑収入：日臨技議決権行使書回収委託費31,430円、事務局2階引き渡し敷金返金210,000円であった。

#### 6. 事務所維持、取得積立金収入：2,001,101円

#### 7. 前期繰越収支差額

令和4年度の繰越金は3,381,271円であった。

令和5年度の収入は1～6までの合計10,064,049円に繰越金を加え、13,445,320円となった。

### (支出の部)

#### 1. 事業費

##### 1) 衛生思想の普及及び啓発

(1) 衛生思想普及啓発事業費：村山地区57,202円、庄内最上地区36,062円、置賜地区158,270円であった。

##### 2) 臨床検査技術を通じ、保健事業、健康維持・増進事業への協力

(1) 地域保健事業費：180,649円で、主な経費は臨床検査展である。



3) 臨床検査の精度管理に関する調査・研究・解析

(1) 精度管理事業費：1,175,090 円で、主な経費は精度管理試料代と、報告会経費である。

4) 臨床検査に関する学術研究、研修及び広報活動

(1) 学術研究事業費：1,815,579 円で、主な経費は部門の研修活動費と学会費である。

(2) 生涯教育研修事業費：70,256 円で、主な経費はタスクシフト講習会である。

5) 機関誌及び会報の発行

(1) 会誌事業費：1,526,752 円で、山形医学検査の印刷費、編集委員会費用である。

6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

2. 管理費

管理費は 5,904,855 円を支出した。

給与手当費：事務員賃金である。

福利厚生費：慶弔費、保険料である。

会議費：主な経費は三役会議、日臨技、北日本支部幹事会、理事会の会議関連費である。

通信費：郵送代やネット使用料である。

印刷費：主な経費は総会議案書印刷費である。

交通費：主な経費は理事会および各事業における交通費である。

顕彰費：県技師会表彰経費である。

広告宣伝費：新聞等による広告費である。

消耗品費：事務消耗品費である。

支払手数料：振込等に関わる手数料である。

ホームページ管理費：7,784 円で主な経費は PC に関わる事務材料費である。

雑費：事務局片づけによる廃品処理費、町内会費等を支出した。

3. 事務所維持、取得積立金支出：支出はなかった。

4. 備品購入積立支出：支出はなかった。

5. 予備費：支出はなかった。

以上により支出は 10,924,715 円となった。

当期収支差額は △ 860,666 円となった。

昨年度の繰越金は 3,381,271 円であったため、次年度への繰越金は、2,520,605 円となる。

令和5年度 一般社団法人山形県臨床検査技師会収支計算書

収入額 13,445,320 円 自 令和 5年4月 1日  
 支出額 10,924,715 円 至 令和 6年3月31日  
 差引額 2,520,605 円

収入 (単位:円)

科目	5年度予算額	5年度決算額	増減	備考
1.会費収入	5,165,000	5,319,000	154,000	
会員	4,305,000	4,459,000	154,000	637名×7,000円
賛助会員	860,000	860,000	0	43口×20,000円
2.入会金収入	15,000	23,000	8,000	
会員	15,000	23,000	8,000	23名×1,000円
賛助会員	0	0	0	
3.事業収入	2,350,000	2,479,500	129,500	
広告料	650,000	526,000	△ 124,000	会誌広告料
会場整理費	500,000	751,000	251,000	学会・研修会参加費など
精度管理事業費	100,000	140,000	40,000	精度管理参加費
助成金	1,100,000	1,062,500	△ 37,500	公益目的事業、生涯教育助成金
4.寄付金収入	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
5.雑収入	20	241,448	241,428	
預金利子	20	18	△ 2	
雑収入	0	241,430	241,430	事務局2階引き渡し 敷金返金
6.事務所維持、取得積立金収入	500,000	2,001,101	1,501,101	ゆうちょ定期貯金より繰入(利息1,101円含む)
当期収入合計	8,030,020	10,064,049		
7.前期繰越収入差額	3,381,271	3,381,271	0	
前期繰越収入差額	3,381,271	3,381,271	0	
収入合計	11,411,291	13,445,320	2,034,029	

支出 (単位:円)

科目	5年度予算額	5年度決算額	増減	備考
1.事業費	5,962,000	5,019,860	△ 942,140	
1)衛生思想の普及及び啓発				
(1)衛生思想普及啓発事業費	245,000	251,534	6,534	
会議費	30,000	67,795	37,795	
活動費	195,000	179,808	△ 15,192	地区運営費
事務費	15,000	10,737	△ 4,263	
通信費	10,000	3,454	△ 6,546	
材料費	0	0	0	
研修費	130,000	87,658	△ 42,342	三区連携強化費
諸謝金	40,000	77,959	37,959	
印刷費	10,000	0	△ 10,000	
雑費	10,000	3,931	△ 6,069	
2)臨床検査技術を通じ、保健事業、健康保持・増進事業への協力				
(1)地域保健事業費	610,000	180,649	△ 429,351	
会議費	50,000	24,859	△ 25,141	
活動費	340,000	95,575	△ 244,425	臨床検査展
事務費	210,000	0	△ 210,000	保健事業連携強化費
通信費	10,000	538	△ 9,462	
材料費	100,000	437	△ 99,563	
研修費	10,000	94,600	84,600	
諸謝金	10,000	0	△ 10,000	
講習会(日臨技より各県)	100,000	0	△ 100,000	
負担費	100,000	50,000	△ 50,000	関連団体協賛費 講習会補助
印刷費	10,000	0	△ 10,000	
雑費	10,000	10,215	215	
3)臨床検査の精度管理に関する調査・研究・解析				
(1)精度管理事業費	1,268,000	1,175,090	△ 92,910	
会議費	5,000	0	△ 5,000	
活動費	1,250,000	1,169,370	△ 80,630	
事務費	40,000	43,057	3,057	
通信費	30,000	28,342	△ 1,658	
材料費	1,000,000	925,951	△ 74,049	サーベイ試料
研修費	170,000	172,020	2,020	精度管理報告会
諸謝金	10,000	0	△ 10,000	
印刷費	3,000	0	△ 3,000	
雑費	10,000	5,720	△ 4,280	

科 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	備考
4) 臨床検査に関する学術研究、研修及び広報活動	2,014,000	1,885,835		
(1) 学術研究事業費	1,910,000	1,815,579	△ 94,421	
会議費	100,000	665	△ 99,335	学術部部門分野長会議
活動費	790,000	530,037	△ 259,963	部門分野活動費
事務費	300,000	14,400	△ 285,600	学術部門連携強化費
通信費	40,000	6,634	△ 33,366	
材料費	100,000	229,702	129,702	
研修費	150,000	81,422	△ 68,578	
諸謝金	200,000	197,879	△ 2,121	
学会費	1,000,000	1,269,905	269,905	県学会
印刷費	19,000	11,757	△ 7,243	
雑費	1,000	3,215	2,215	
(2) 生涯教育研修事業費	104,000	70,256	△ 33,744	
会議費	2,000	0	△ 2,000	
活動費	102,000	69,596	△ 32,404	
事務費	1,000	242	△ 758	
通信費	1,000	0	△ 1,000	
材料費	0	0	0	
研修費	80,000	69,354	△ 10,646	タスクシフト講習会会費補助
諸謝金	20,000	0	△ 20,000	
印刷費	0	0	0	
雑費	0	660	660	
5) 機関誌及び会報の発行				
(1) 会誌事業費	1,825,000	1,526,752	△ 298,248	
会議費	15,000	11,608	△ 3,392	
活動費	10,000	8,144	△ 1,856	
事務費	5,000	6,000	1,000	
通信費	5,000	2,144	△ 2,856	
材料費	0	0	0	
研修費	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
印刷費	1,800,000	1,507,000	△ 293,000	山形医学検査
雑費	0	0	0	
6) その他本会の目的を達成するために必要な事業				
2. 管理費	5,440,000	5,904,855	464,855	
給与手当	1,000,000	851,350	△ 148,650	事務員給与
福利厚生費	30,000	0	△ 30,000	慶弔費、保険料等
会議費	250,000	284,734	34,734	三役会議、日臨技、東臨技、総会費
通信費	500,000	469,207	△ 30,793	挨拶状、切手、郵送費、ネット使用料
災害システム構築費	20,000	0	△ 20,000	
業務委託費	420,000	0	△ 420,000	
印刷費	200,000	93,500	△ 106,500	技師会封筒、総会議案書等
交通費	760,000	1,900,186	1,140,186	理事会交通費他
顕彰費	80,000	88,750	8,750	功労賞、奨励賞、永年職務者精励賞
広告宣伝費	70,000	66,000	△ 4,000	
消耗品費	30,000	3,525	△ 26,475	
事務費	30,000	230,941	200,941	
支払手数料	10,000	12,760	2,760	
ホームページ管理費	30,000	7,784	△ 22,216	
賃借料	2,000,000	1,457,000	△ 543,000	家賃(2部屋)
雑費	10,000	439,118	429,118	事務局片づけ廃品処分費(2階撤去)
3. 事務所維持、取得積立金支出	0	0	0	特別会計積立金
4. 備品購入積立支出	0	0	0	特別会計積立金
5. 予備費	9,291	0	△ 9,291	
予備費	9,291	0	△ 9,291	
支出合計	11,411,291	10,924,715	△ 486,576	
当期収支差額	0	△ 860,666	△ 860,666	
支出合計	11,411,291	10,924,715	△ 486,576	

一般会計正味財産増減計算書  
令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A)－(B)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1.経常増減の部</b>			
(1)経常収益			
1.会費収入	5,319,000	5,241,000	78,000
会員	4,459,000	4,501,000	-42,000
賛助会員	860,000	740,000	120,000
2.入金収入	23,000	20,000	3,000
会員	23,000	20,000	3,000
賛助会員	0	0	0
3.事業収入	2,479,500	2,268,000	211,500
広告料	526,000	525,000	1,000
会場整理費	751,000	575,500	175,500
制度管理費事業	140,000	146,000	-6,000
助成金	1,062,500	1,021,500	41,000
4.寄付金収入	0	0	0
5.雑収入	241,448	49,788	191,660
預金利子	18	18	0
その他	241,430	49,770	191,660
6.事務所維持、取得積立金収入	2,001,101	7,003,239	-5,002,138
<b>経常収益計</b>	<b>10,064,049</b>	<b>14,582,027</b>	<b>-4,517,978</b>
(1)経常費用			0
事業費	5,019,860	5,443,831	-423,971
会議費	104,927	40,481	64,446
事務費	74,436	87,020	-12,584
通信費	41,112	63,715	-22,603
材料費	1,156,090	1,077,398	78,692
研修費	505,054	872,201	-367,147
諸謝金	275,838	247,169	28,669
学会費	1,269,905	1,211,604	58,301
講習会	0	113,300	-113,300
負担費	50,000	70,000	-20,000
印刷費	1,518,757	1,520,532	-1,775
雑費	23,741	140,411	-116,670
管理費	6,640,939	8,630,528	-1,989,589
給与手当	851,350	872,400	-21,050
福利厚生費	0	84,818	-84,818
会議費	284,734	391,565	-106,831
通信費	469,207	556,644	-87,437
印刷費	93,500	174,405	-80,905
旅費交通費	1,900,186	1,487,170	413,016
顕彰費	88,750	41,716	47,034
広告宣伝費	66,000	66,547	-547
消耗品費	3,525	9,735	-6,210
事務費	230,941	3,057,401	-2,826,460
支払手数料	12,760	9,130	3,630
減価償却費	736,084		736,084
ホームページ管理費	7,784	19,492	-11,708
賃借料	1,457,000	1,812,000	-355,000
雑費	439,118	47,505	391,613
<b>経常費用計</b>	<b>11,660,799</b>	<b>14,074,359</b>	<b>-2,413,560</b>
<b>当期計上増減額</b>	<b>-1,596,750</b>	<b>507,668</b>	<b>-2,104,418</b>
<b>2.経常外増減の部</b>			0
(1)経常外収益	2,453,775	0	2,453,775
(2)経常外費用	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>857,025</b>	<b>507,668</b>	<b>349,357</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>3,381,271</b>	<b>2,873,603</b>	<b>507,668</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>4,238,296</b>	<b>3,381,271</b>	<b>857,025</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>4,238,296</b>	<b>3,381,271</b>	<b>857,025</b>

一般会計貸借対照表 令和6年3月31日現在 (単位：円)

科目		金額	
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,520,605		
流動資産合計		2,520,605	
2. 固定資産			
1) 有形固定資産			
什器備品	1,697,691		
有形固定資産合計		1,697,691	
2) 無形固定資産			
無形固定資産合計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,218,296
II. 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計		0	0
III. 正味財産の部			
正味財産		4,218,296	
負債及び正味財産合計			4,218,296

一般会計財産目録 令和6年3月31日現在 (単位：円)

科目		金額	
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	現金手持有高	168	
銀行預金	普通預金	2,520,437	
	郵便振替口座	0	
流動資産合計		2,520,605	
2. 固定資産			
1) 有形固定資産			
什器備品		1,697,691	
有形固定資産合計		1,697,691	
2) 無形固定資産			
無形固定資産合計		0	
固定資産合計		0	
資産合計			4,218,296
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受金 (山臨技会費・入会金、広告料)		0	
負債合計		0	
III. 正味財産の部			
正味財産		4,218,296	
負債及び正味財産合計			4,218,296

## 令和5年度特別会計決算報告

1. 事務所取得費、維持費の収入は一般会計からの繰入金と預金利子である。支出は事務所設備費や電気、水道等の事務所経費である。
2. 北日本支部学会山形県開催準備費の収入は貯金利子である。支出はない。
3. 備品購入積立金の収入は預金利子である。

## 特別会計収支計算書

### 事務所取得費、維持費収支計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
<b>I. 収入の部</b>				
繰入金収入	0	0	0	一般会計繰入金
雑収入	0	279	279	預金利子
当期収入合計(A)	0	279	279	
前期繰越収支差額	8,650,944	8,650,944	0	
収入合計(B)	15,786,602	8,651,223	△7,135,379	
<b>II. 支出の部</b>				
事務所維持支出	1,122,000	2,148,947	1,026,947	
当期支出合計(C)	1,122,000	2,148,947	1,026,947	
当期支出差額(A)-(C)	△1,122,000	△2,148,668	△1,026,668	
次期繰越収支差額(B)-(C)	14,664,602	6,502,276	△8,162,326	

### 北日本支部学会山形県開催準備費収支計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
<b>I. 収入の部</b>				
繰入金収入	0	0	0	
雑収入	0	69	69	預金利子
当期収入合計(A)	0	69	69	
前期繰越収支差額	4,062,963	4,062,963	0	
収入合計(B)	4,062,963	4,063,032	69	
<b>II. 支出の部</b>				
東北学会準備支出	0	0	0	
当期支出合計(C)	0	0	0	
当期収支差額(A)-(C)	0	69	69	
次期繰越収支差額(B)-(C)	4,062,963	4,063,032	69	

### 備品購入積立会計(パソコン・ワープロ等購入積立会計)収支計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
<b>I. 収入の部</b>				
繰入金収入	0	0	0	
雑収入	0	4	4	預金利子
当期収入合計(A)	0	4	4	
前期繰越収支差額	484,119	484,119	0	
収入合計(B)	484,119	484,123	4	
<b>II. 支出の部</b>				
備品購入支出	0	0	0	
当期支出合計(C)	0	0	0	
当期支出差額(A)-(C)	0	4	4	
次期繰越収支差額(B)-(C)	484,119	484,123	4	

令和5年度事務所維持特別会計収支計算書  
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

収 入

(単位：円)

科 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	備 考
事務所維持管理費	162,000	147,846	△ 14,154	
管理費				
維持費	162,000	147,846	△ 14,154	事務所維持費より
収 入 合 計	162,000	147,846	△ 14,154	

支 出

(単位：円)

科 目	5年度予算額	5年度決算額	増 減	備 考
事務所維持管理費	162,000	147,846	△ 14,154	
事務費	84,000	69,937	△ 14,063	
コピー印刷費	84,000	69,937	△ 14,063	7,000円×12ヶ月
光熱費	78,000	77,909	△ 91	
水道	30,000	24,873	△ 5,127	2,500円×12ヶ月
電気	48,000	53,036	5,036	4,000円×12ヶ月
設備費	0	0	0	
事務所設備	0	0	0	
雑費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
支 出 合 計	162,000	147,846	△ 14,154	



事務所取得費、維持費正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額		
I. 増加の部			
1. 資産増加額	279		
2. 負債減少額	0		
増加額合計		279	
II. 減少の部			
1. 資産減少額	2,148,947		
2. 負債増加額	0		
減少額合計		2,148,947	
当期正味財産減少額			2,148,668
前期繰越正味財産額			8,650,944
期末正味財産合計額			6,502,276

事務所取得費、維持費貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,502,276		
流動資産合計	6,502,276		
2. 固定資産			
1) 有形固定資産			
有形固定資産合計	0		
2) 無形固定資産			
無形固定資産合計	0		
固定資産合計	0		
資産合計			6,502,276
II. 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0		0
III. 正味財産の部			
正味財産			
負債および正味財産合計			6,502,276

事務所取得費、維持費財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
銀行預金	定期預金	労金	5,051,099
		ゆうちょ	1,300,762
	普通預金	きらやか	150,415
流動資産合計			6,502,276
2. 固定資産			
1) 有形固定資産			
有形固定資産合計		0	
2) 無形固定資産			
無形固定資産合計		0	
固定資産合計		0	
資産合計			6,502,276
II. 負債の部			
流動負債			
流動負債合計		0	0
III. 正味財産の部			
正味財産			6,502,276

北日本支部学会山形県開催準備費正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額		
I. 増加の部			
1. 資産増加額	69		
2. 負債減少額	0		
増加額合計		69	
II. 減少の部			
1. 資産減少額	0		
減少額合計			
2. 負債増加額	0		
減少額合計		0	
当期正味財産増加額			69
前期繰越正味財産額			4,062,963
期末正味財産合計額			4,063,032

北日本支部学会山形県開催準備費貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,063,032		
流動資産合計		4,063,032	
2. 固定資産			
1) 有形固定資産			
有形固定資産合計		0	
2) 無形固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			4,063,032
II. 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III. 正味財産の部			
正味財産			
負債及び正味財産合計			4,063,032

北日本支部学会山形県開催準備費財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
銀行預金 庄内銀行定期預金	4,063,032		
流動資産合計		4,063,032	
2. 固定資産			
1) 有形固定資産	0		
有形固定資産合計		0	
2) 無形固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,063,032
II. 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			4,063,032

備品購入積立会計正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額		
I. 増加の部			
1. 資産増加額	4		
2. 負債減少額	0		
増加額合計		4	
II. 減少の部			
1. 資産減少額	0		
2. 負債増加額	0		
減少額合計		0	
当期正味財産減少額			4
前期繰越正味財産額			484,119
期末正味財産合計額			484,123

備品購入積立会計貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	484,123		
流動資産合計		484,123	
2. 固定資産			
1) 有形固定資産			
有形固定資産合計		0	
2) 無形固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			484,123
II. 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III. 正味財産の部			
正味財産			
負債及び正味財産合計			484,123

備品購入積立会計財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
銀行預金 きらやか銀行	484,123		
流動資産合計		484,123	
2. 固定資産			
1) 有形固定資産	0		
有形固定資産合計		0	
2) 無形固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			484,123
II. 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			484,123

令和5年度備品台帳内訳明細書

機 器	メーカー	規 格	数 量	保管場所	購入年度	購入価格	耐用年数	償却方法	R5 償却費	R5 期末残高	備 考
A1 サイズプリンター	EPSON	SC-T3250	1	事務所	平成 29. 10	208,980	5	定額法	0	1	
エアコン	三菱	MSZ-HXV71179	1	事務所	平成 30. 1	334,800	6	定額法	55,239	1	
ノート PC	mouse	m-BookB504H	1	HP 委員会	平成 30. 2	148,392	6	定額法	1,770	1	
ノート PC	NEC	PC-N1535EAL	14	各部門	令和 4. 10	2,511,600	4	定額法	627,900	1,569,750	
ノート PC	NEC	PC-N1570EAL	1	各部門	令和 4. 10	204,700	4	定額法	51,175	127,938	
合 計						3,408,472			736,084	1,697,691	

# 令和5年度監査報告

一般社団法人 山形県臨床検査技師会  
代表理事 植木 哲也 殿

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の職務執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該事業年度に係わる事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果


- 一 事業報告については、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 6年 5月 1日

一般社団法人 山形県臨床検査技師会

監事 小川 一弘 

監事 外山 士郎 

監事 藤 功 祐 

# 公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告

一般社団法人 山形県臨床検査技師会

代表理事 植木 哲也 殿

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の職務執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容


理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該事業年度に係わる事業報告及びその附属明細書について検討しました。

## 2. 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

令和 6年 5月 1日

一般社団法人 山形県臨床検査技師会

監事 小川 一介 

監事 外山 士郎 

監事 菊地 功祐 

## 第1号議案

# 令和6年度事業計画（案）

令和5年度の一般経過報告にもお示した通り、およそ5年の長い年月の間、我々は新型コロナウイルス感染症と対峙してまいりました。ようやく5類への引き下げもあり（一社）山臨技活動も従来のスタイルに戻りつつあります。しかしながら感染者の報告が後を絶たず、引き続き予断を許さない状況であり、即効性のある治療薬の開発、上場が望まれるところです。この間Web会議、Web研修会が登場し、開催方法の多様化が進みました。今後はそれらの長所を活かしつつ場面、場面で使い分けながら、山臨技活動を執行していくこととなります。医師及び医療従事者の働き方改革（医師の時間外労働縮減）がスタートしたことで、日臨技と連携しながら、また、他の医療職団体と協力しながら会員一人一人のニーズに十分こたえられるような活動が求められます。

令和6年度は（本総会を境に）理事交代の時期にあたります。可及的速やかにスムーズな引継ぎを済ませ新理事会体制のもと事業を遂行してまいります。また、先日診療報酬改定の概要が示されました。本当に臨床検査技師に対し一定の理解が得られた改定と言えるのか個々の検査項目の増減とともに検証、注視していくことが必要です。以下に事業計画（案）を記します。

- ①検査と健康展を通じ臨床検査技師の認知度向上に努めるとともに、中高校生向けに進路支援を行います。
- ②精度管理事業を通じ臨床検査技師の根幹であるデータの保障に努めます。質の高い外部精度管理を実施し、再構築された日臨技品質保証施設認証制度の普及に努めます。
- ③未来を担う次世代育成プロジェクト事業（地域ニューリーダー育成プログラム）を推進します。
- ④タスク・シフト／シェアに関する厚生労働省指定講習会への受講促進、啓もう、助成を行います。

各部、各委員会の詳細な事業計画（案）を掲載しました。公益目的支出計画に沿った予算（案）と合わせて慎重審議をお願いいたします。

## 庶務部

1. 技師会事業の円滑な遂行  
他部門や各委員会と協力し、理事会・定期総会・学会の準備などを行う。
2. 技師会諸帳簿管理  
各議事録や諸帳簿の管理を行う。
3. 一般社団法人としての管理  
県や法務局に提出する必要書類の作成を行う。
4. 情報公開についての整備
  - 1) 山臨技ニュース等の情報の発信やホームページを利用した求人・求職などの情報提供を引き続き行う。
  - 2) 日臨技情報の発信を行う。
  - 3) 連盟情報の発信を行う。
5. 情報網の整備と充実  
山臨技におけるメーリングリストの更なる充実と連絡網の整備を行う。
6. 事務所取得・管理に係わる情報収集
7. Web 会議等の情報収集

## 会計部

1. 法人会計の整備  
法人会計として複式簿記による帳簿整理を行い、明確な会計処理をする。
2. 円滑な会計処理  
各事業部、委員会、学術研究部門、事務所と連絡を取り合い、事業を円滑に進められるように努める。

## 学術部

1. 部門長・分野長合同会議の開催  
部門長・分野長合同会議を開催し、学術部各部門への予算配分、研修会の要件、精度管理、生涯教育研修制度、山形医学検査、及び公益事業協力等について討議検討する。
2. 第43回山形県医学検査学会への取り組み  
今年度、村山地区担当で開催予定である。学会企画部会議を開催し学会の方向性を検討するとともに、学会運営部と連携し協力しながら種々の業務に取り組む。
3. 各部門・分野及び各委員会への事業支援  
部門長・分野長と連携し、会員の皆様が参加しやすい研修会の開催を目指す。日臨技認定制度の認定更新指定研修会の登録申請も随時行う。  
精度管理委員会・データ標準化委員会に協力する。  
「山形医学検査」発行へ協力する。
4. 学術部主催研修会の開催  
学術部主催の研修会を企画し、知識の糧となるような研修、技師同士の交流の場を提供し、仲間づく



り、組織強化を目指す。

5. 学術部会議の開催

理事会終了後、必要に応じて随時開催する。

6. メーカー主催研修会への協力

メーカー主催で技師会共催または後援の研修会について、内容を吟味し理事会の承認を得たうえで協力する。

## 企 画 部

1. 全国「検査と健康展」の開催

日時、会場 未定

2. 関連団体への協力

### 「山形医学検査」編集委員会

1. 編集委員会の開催

企画、編集作業など、年3回程度開催する。

2. 「山形医学検査」の発行

「山形医学検査」を年3回発行する。

学術機関紙としての役割を重視し、研究論文を多く掲載する。

3. 「山形医学検査」の発行予定

VOL. 33 No. 2 令和6年8月（会員名簿との合冊）

VOL. 33 No. 3 令和6年10月

（第43回山形県医学検査学会講演抄録集および精度管理報告書との合冊）

VOL. 34 No. 1 令和7年2月

4. その他

国立国会図書館および医学中央雑誌への「山形医学検査」の送付を行う。

### 生涯教育研修委員会

1. 研修会及び生涯教育対象行事の JAMTIS への行事登録並びに参加登録を行う。

2. 日臨技推進研修会の申請並びに採用された研修会の報告書及び決算書の提出を行う。

### 精度管理・データ標準化委員会

1. 精度管理事業

精度管理のさらなる向上を目的に継続的なコントロール・サーベイを実施する。

コントロール・サーベイを通し、県内各施設または会員一人一人の高いレベルでの標準化に寄与する。主な事業計画は以下の通りである。

令和6年5月10日	コントロール・サーベイ参加申し込み締め切り
令和6年6月～7月	サーベイ試料・フォトサーベイ CD 発送作業
令和6年7月中旬	サーベイ試料測定・フォトサーベイ回答 (JAMTQC 入力期間は例年同様入力期日を厳正に設定する)
令和6年7月～9月	サーベイ解析・評価 (ホームページアップ含む)
令和6年10月	コントロール・サーベイ施設別報告書 (総括・統計) JAMTQC 上で開示 精度管理報告書発行
令和6年12月上旬	精度管理報告会開催 会場：未定
令和7年2月	令和7年度 JAMTQC 使用申請
令和7年4月	令和7年度コントロール・サーベイ参加申し込み案内

## 2. データ標準化事業

品質保障施設認証を新規申請する施設の拡大に努める。

品質保証施設認証制度の啓蒙と申請拡大に努める。

共用基準範囲の採用施設拡大に努める。

## ホームページ委員会

1. 会員の方々に情報源として活用され、利用しやすいホームページ制作を行う。
2. 各部門、各団体と連携しホームページによる情報発信を行う。
3. 臨床検査技師の地位向上に役立つような情報発信を行う。
4. 持続可能なホームページのあり方を検討する。

## 第2号議案

# 令和6年度一般社団法人山形県臨床検査技師会予算（案）

### （収入の部）

#### 1. 会費収入

会員会費 620 名で計算した。

賛助会員費 43 社で計算した。

#### 2. 入会金収入

入会金収入は昨年度並みとした。

#### 3. 事業収入

広告料：令和5年度決算を参考にした。

会場整理費：過去数年分の決算を参考にした。

精度管理事業：令和5年度決算を参考にした。

助成金：令和5年度決算を参考にした。

#### 4. 寄付金収入

見込まない。

#### 5. 雑収入

預金利子：昨年度並みとした。

#### 6. 事務所維持、取得積立金収入

特別会計から備品購入、北日本学会準備金を繰り入れた。

### （支出の部）

#### 1. 事業費

各部、各委員会の事業計画と過去数年分の決算を参考に、予算内で割り振りを行った。

#### 2. 管理費

令和5年度の決算を参考にした。会計事務所への一部業務委託費と専門業者への山臨技ホームページの更新、管理維持費を計上した。

#### 3. 予備費

事業費、管理費が不足した際、またその他必要時に用いる。

令和6年度 一般社団法人山形県臨床検査技師会予算(案)

収入額 11,085,625 円 自 令和6年4月 1日  
 支出額 11,085,625 円 至 令和7年3月31日  
 差引額 0 円

収入 (単位:円)

科 目	5年度予算額	6年度予算額	増 減	備考
1.会費収入	5,165,000	5,200,000	35,000	
会員	4,305,000	4,340,000	35,000	620名×7,000円
賛助会員	860,000	860,000	0	43口×20,000円
2.入会金収入	15,000	15,000	0	15名×1,000円
会員	15,000	15,000	0	
賛助会員	0	0	0	
3.事業収入	2,350,000	2,350,000	0	
広告料	650,000	650,000	0	会誌広告料
会場整理費	500,000	500,000	0	学会・研修会参加費等
精度管理事業費	100,000	100,000	0	精度管理参加費
助成金	1,100,000	1,100,000	0	公益目的事業、生涯教育助成金
4.寄付金収入	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
5.雑収入	20	20	0	
預金利子	20	20	0	
雑収入	0	0	0	
6.事務所維持、取得積立金収入	500,000	1,000,000	500,000	特別会計積立金より繰入
当期収入合計	8,030,020	8,565,020	535,000	
7.前期繰越収入差額	3,381,271	2,520,605	△ 860,666	繰り越し
前期繰越収入差額	3,381,271	2,520,605	△ 860,666	
収入合計	11,411,291	11,085,625	△ 325,666	

支出 (単位:円)

科 目	5年度予算額	6年度予算額	増 減	備考
1.事業費	5,962,000	5,337,000	△ 625,000	
1)衛生思想の普及及び啓発	245,000	235,000	△ 10,000	
(1)衛生思想普及啓発事業費	245,000	235,000	△ 10,000	
会議費	30,000	50,000	20,000	
活動費	195,000	175,000	△ 20,000	地区運営費
事務費	15,000	15,000	0	
通信費	10,000	10,000	0	
材料費	0	0	0	
研修費	130,000	100,000	△ 30,000	三地区連携強化費
諸謝金	40,000	50,000	10,000	
印刷費	10,000	5,000	△ 5,000	
雑費	10,000	5,000	△ 5,000	
2)臨床検査技術を通じ、保健事業、健康保持・増進事業への協力	610,000	225,000	△ 385,000	
(1)地域保健事業費	610,000	225,000	△ 385,000	
会議費	50,000	25,000	△ 25,000	
活動費	340,000	140,000	△ 200,000	全国検査と健康展
事務費	210,000	10,000	△ 200,000	
通信費	10,000	10,000	0	
材料費	100,000	10,000	△ 90,000	
研修費	10,000	100,000	90,000	
諸謝金	10,000	10,000	0	
講習会(日臨技より各県)	100,000	0	△ 100,000	
負担費	100,000	50,000	△ 50,000	関連団体協賛費
印刷費	10,000	0	△ 10,000	
雑費	10,000	10,000	0	
3)臨床検査の精度管理に関する調査・研究・解析	1,268,000	1,268,000	0	
(1)精度管理事業費	1,268,000	1,268,000	0	
会議費	5,000	5,000	0	
活動費	1,250,000	1,250,000	0	
事務費	40,000	40,000	0	
通信費	30,000	30,000	0	
材料費	1,000,000	1,000,000	0	サーベイ試料
研修費	170,000	170,000	0	精度管理報告会
諸謝金	10,000	10,000	0	
印刷費	3,000	3,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	

科 目	5年度予算額	6年度予算額	増減	備考
4)臨床検査に関する学術研究、研修及び広報活動	2,014,000	1,984,000	△ 30,000	
(1)学術研究事業費	1,910,000	1,880,000	△ 30,000	
会議費	100,000	50,000	△ 50,000	学術部部門分野長会議
活動費	790,000	610,000	△ 180,000	部門分野活動費
事務費	300,000	100,000	△ 200,000	
通信費	40,000	10,000	△ 30,000	
材料費	100,000	200,000	100,000	
研修費	150,000	100,000	△ 50,000	
諸謝金	200,000	200,000	0	
学会費	1,000,000	1,200,000	200,000	県学会
印刷費	19,000	19,000	0	
雑費	1,000	1,000	0	
(2)生涯教育研修事業費	104,000	104,000	0	
会議費	2,000	2,000	0	
活動費	102,000	102,000	0	
事務費	1,000	1,000	0	
通信費	1,000	1,000	0	
材料費	0	0	0	
研修費	80,000	80,000	0	タスクシフト講習会会費補助
諸謝金	20,000	20,000	0	タスクシフト実務委員
印刷費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
5)機関誌及び会報の発行	1,825,000	1,625,000	△ 200,000	
(1)会誌事業費	1,825,000	1,625,000	△ 200,000	
会議費	15,000	15,000	0	
活動費	10,000	10,000	0	
事務費	5,000	5,000	0	査読料
通信費	5,000	5,000	0	
材料費	0	0	0	
研修費	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
印刷費	1,800,000	1,600,000	△ 200,000	山形医学検査
雑費	0	0	0	
6)その他本会の目的を達成するために必要な事業	0	0	0	
2.管理費	5,440,000	5,740,000	300,000	
給与手当	1,000,000	1,000,000	0	事務員給与
福利厚生費	30,000	30,000	0	慶弔費、保険料等
会議費	250,000	250,000	0	三役会議、日臨技、東臨技、総会費
通信費	500,000	500,000	0	切手、郵送費、ネット、Zoom使用料
災害システム構築費	20,000	20,000	0	
業務委託費	420,000	420,000	0	会計業務の一部委託
印刷費	200,000	100,000	△ 100,000	技師会封筒、総会議案書等
交通費	760,000	1,300,000	540,000	理事会交通費他
顕彰費	80,000	80,000	0	功労賞、奨励賞、永年職務者精励賞
広告宣伝費	70,000	70,000	0	
消耗品費	30,000	10,000	△ 20,000	
事務費	30,000	100,000	70,000	
支払手数料	10,000	10,000	0	
ホームページ管理費	30,000	440,000	410,000	維持、更新
賃借料	2,000,000	1,400,000	△ 600,000	家賃(1減)
雑費	10,000	10,000	0	
3.事務所維持、取得積立金支出	0	0	0	特別会計積立金
4.備品購入積立支出	0	0	0	特別会計積立金
5.予備費	9,291	8,625	△ 666	
予備費	9,291	8,625	△ 666	
支出合計	11,411,291	11,085,625	△ 325,666	
当期収支差額	0	0	0	
支出合計	11,411,291	11,085,625	△ 325,666	

### 第3号議案

## 令和6・7年度一般社団法人山形県臨床検査技師会役員改選（案）

	名前	施設名
理事	植木 哲也	山形県立中央病院
理事	鈴木 貴志	鶴岡市立荘内病院
理事	加藤 裕之	白鷹町立病院
理事	刈田 耕一	山形市立病院済生館
理事	石塚 毅彦	篠田総合病院
理事	石井 敦	山形さくら町病院
理事	菅野 真紀	山形大学医学部附属病院
理事	伊豆野 良太	山形大学医学部附属病院
理事	阿部 智哉	山形県立中央病院
理事	小笠原 智子	済生会山形済生病院
理事	宇野 恵	山形市医師会健診センター
理事	三部 美穂子	山形県立河北病院
理事	高橋 瑠美	米沢市立病院
理事	金子 章江	公立置賜総合病院
理事	丸川 明徳	公立置賜総合病院
理事	齋藤 朋子	三友堂病院
理事	奥山 馨	日本海総合病院
理事	渡部 冬虹	鶴岡市立荘内病院
理事	石塚 玲子	鶴岡協立病院
理事	高橋 佳代	荘内地区健康管理センター
理事	荒生 聖子	本間病院
監事	菊地 功祐	東北中央病院
監事	鈴木 めぐみ	公立高畠病院
監事	伊藤 千代子	山形県立新庄病院

### 第4号議案

## その他

## 公開講演

「 認知症について（仮） 」

医療法人杏山会 吉川記念病院

院長 御供 正明 先生

司会：一般社団法人山形県臨床検査技師会

会長 植木 哲也